

日時：2023年3月5日（日） 9:00 – 17:30 （開場 8:30～）

会場：ルポール麹町 2階 ロイヤルクリスタル東京都千代田区平河町2丁目4-3 Tel: 03-3265-5365

主催：（特活）日本リザルト 後援：国際連帯税の創設を求める議員連盟、日本・AU友好議員連盟、国際母子栄養改善議員連盟、ストップ結核パートナーシップ推進議員連盟、世界銀行国会議員連盟、世界連邦日本国会委員会

概要：新型コロナウイルスのパンデミック、終わりのない紛争、顕在化する気候変動の影響。今世界で起こっている様々なリスクは全て世界でつながっており、一国で対応できるものではない。一方で、その解決に向けて全ての国家が連帯するための仕組みが機能しないままに、それぞれの国家の取組が軋轢を生むことにもなり、課題の解決を妨げる現実も生じている。様々な苦難の乗り越え、発展し、平和を享受して来た日本は、はたして国家の枠組みを超えた共生のパートナーシップを構築し、その姿勢を世界に示すことができるのか？先達の努力を振り返りながら我々がなすべきことを若者とともを考える。

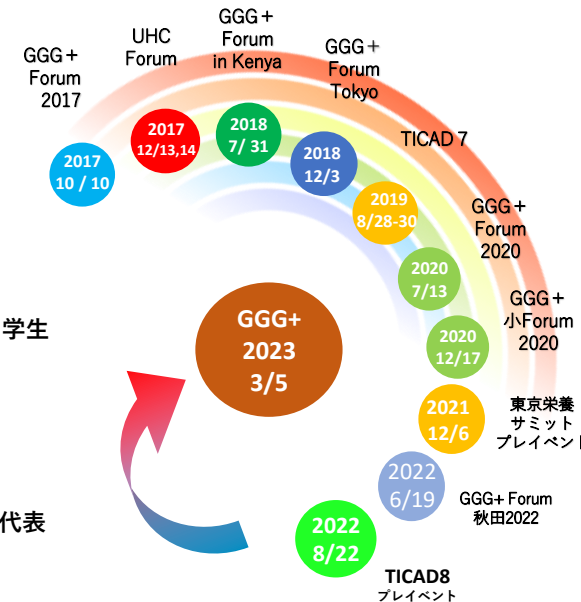
第1部：(9:00 – 10:15) 国際人道税の志（金子宏先生を偲んで）◎林芳正 外務大臣 ◎衛藤征士郎 衆議院議員、国際連帯税の創設を求める議員連盟会長 ●石橋通宏 参議院議員
河本光博 財務省主税局調査課長 世界連邦インターン生 田中徹二 日本リザルト ★橋本岳 衆議院議員**第2部：(10:15 – 11:15) パンデミックと向き合う～結核との闘いから学ぶ（島尾忠男先生を偲んで）**◎武見敬三 参議院議員、WHO・UHC親善大使、ストップ結核パートナーシップ推進議員連盟会長 ◎伊佐進一 厚労副大臣
●★秋野公造 財務副大臣と学生 日下英司 厚労省国際保健福祉交渉官 江副聡 外務省国際保健戦略官 國井修 GHIT CEO**第3部：(11:15 – 12:00) Japan Nutritionのこれから**◎山東昭子 参議院議員、国際母子栄養改善議員連盟会長 ◎野村哲郎 農林水産大臣 ●中村次次 日本栄養士会会長
清野富久江 厚労省栄養指導室長 倉島薫 味の素F理事長 ★米山泰揚 世界銀行駐日特別代表**第4部：(12:00– 13:30) TICAD8からTICAD9へ、日本とアフリカの新たな関係とは**◎逢沢一郎 衆議院議員、日本AU友好議員連盟会長 ◎松本剛明 衆議院議員、世界銀行国会議員連盟会長 ●牧原秀樹 衆議院議員と学生
齋田伸一 外務省アフリカ部長 西井孝明 味の素(株)特別顧問 川村和夫 明治ホールディングス(株)代表取締役社長
井川伸久 日本ハム(株)代表取締役社長 ★渋谷健司 東京財団政策研究所研究主幹 ★神田真人 財務省財務官/他

ランチ休憩：(13:30-13:50)

第5部 (13:50– 15:00) 山本尚子さんを囲んで 帰国講演◎塩崎恭久 元厚労省大臣 ◎横倉義武 日本医師会名誉会長 ◎高木邦格 国際医療福祉大学理事長 柏倉美保子 ゲイツ財団日本常駐代表
●戸田隆夫 明治大学特別招聘教授/他**第6部：(15:00– 17:30) 学生との未来への対話**◎赤堀毅 外務省地球規模課題審議官 ●平林国彦 日本アセアンセンター事務総長 三原朝彦 前衆議院議員 JICA 和田真 日本財団 丸山和則
DSM 鈴木智子 JCIE 黒岩卓 味の素 島村由香 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 学生 ★荒木光弥 国際開発ジャーナル社 ★学生代表/他【テーマ】(1) 富の偏在を防ぐために何ができるのか？ (2) ボーダレスなパンデミックに対して、我々はどう戦うのか？
(3) 食と栄養の未来を守るために何が必要か？ (4) 日本とアフリカ、共生への道筋は？

内容・登壇者は変更の可能性があります。

司会：赤沼浩由・佐藤明音 日本リザルト

◎：ご挨拶
●：司会
★：総括担当：日本リザルト
(作成日：2023年1月16日)